

## 2021 年度

## 授業概要

科目名	身体障害治療学Ⅱ実習				授業の種類	実習	講師名		
授業回数	23回	時間数	45時間 (1単位)	配当学年・時期	作業療法士科3年		後期	必修・選択	必修

## 〔授業の目的・ねらい〕

身体機能作業療法の対象疾患について学び、疾患特有の評価法と治療方法、作業療法の特性を生かした治療・指導・援助の方法を学習する。

## 〔授業全体の内容の概要〕

適切な作業療法評価・治療を行うための方法について、実践事例を通して学習する。

## 〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕

身体作業療法の主たる対象疾患についての治療・指導・援助内容を理解できる。

回数	講義内容
1	身体障害の作業療法の基礎(リスク管理を含めて)
2	身体障害の作業療法の枠組み
3	身体障害作業療法治療学実践 関節可動域訓練
4	身体機能作業療法の実践 脳血管障害①
5	身体機能作業療法の実践 脳血管障害②
6	身体機能作業療法の実践 脳外傷
7	身体機能作業療法の実践 不随意運動
8	身体機能作業療法の実践 筋緊張異常
9	身体機能作業療法の実践 協調運動障害
10	身体機能作業療法の実践 物理療法と浮腫の基礎
11	身体機能作業療法の実践事例 神経変性疾患および神経筋疾患
12	身体機能作業療法 治療(ニューロリハビリテーションを含め)・作業療法の実際
13	身体機能作業療法 治療 CI療法
14	身体機能作業療法の実践 呼吸器疾患(吸引について)
15	身体機能作業療法の実践 循環器疾患
16	身体機能作業療法の実践事例 骨・関節疾患①
17	身体機能作業療法の実践事例 骨・関節疾患②(末梢神経障害)
18	身体機能作業療法 治療 脊髄損傷
19	身体機能作業療法 治療 脊髄損傷
20	身体機能作業療法の実践事例 切断のリハ
21	身体機能作業療法の実践 廃用症候群・ポジショニングとシーティング
22	身体機能作業療法の実践 関節リウマチ・ターミナルケア
23	身体機能作業療法の実践 手の外科・装具療法・まとめ
	定期試験

## 〔準備学習・時間外学習〕

--

## 〔使用テキスト〕

書籍名	著者名	出版社
作業療法学ゴールド・マスター・テキスト身体障害作業療法学 改定第2版		メジカルビュー
図解作業療法技術ガイド-根拠と臨床経験いもとづいた効果的な実践のすべて		文光堂
標準作業療法学 身体機能作業療法学	岩崎テル子	医学書院

## 〔単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など)〕

小テスト・定期試験の結果を合わせてテスト点数の評価を行う。